

いきいき人生



公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,027名
男 1,726名
女 1,301名
2024/6/30時点

第75回 定時総会が開催されました



6月25日（火）大田区民ホール・アプリコ大ホールにて第75回定時総会が開催されました。大越会長の挨拶（写真右）に続き、鈴木区長他ご来賓の方々よりご挨拶をいただきました。引き続き15年表彰会員8名、10年表彰会員15名、感謝状贈呈会員61名（5年表彰会員53名、退任役員会員8名）が紹介され、代表者に表彰状が授与されました。さらに安全標語優秀賞の作者2名が表彰されました。

総会は、会員数3,025名のうち当日出席者219名と委任状・議決権行使書の提出者1,971名、計2,190名で定足数

に達しました。

大越会長の開会宣言の後、議長に会長が選出され開始されました。

冒頭に藤田監事より、令和5年度監査報告が行われました。引き続き、第一号議案「令和5年4月1日から令和6年3月31日の計算書類等の件」、第二号議案「理事2名選任の件」について説明が行われました。

その後、質疑応答があり、結果すべての議案が原案通りに承認されました。

大越会長の挨拶

今年の総会は従来の形で制限なく開催できました。長かったコロナ禍の教訓を生かし、様々な困難や試練を乗り越え、更なる成長を期待しております。

今年は第3次中期計画の最終年ですが、会員数が3,200名の目標に対し、現在の所3,100名に届いておりません。一方で請負・委任関係と派遣関係では契約の件数・金額も目標を超える見通しです。

コロナ前の諸活動は一部再開され、シルバーサロンも5月から始まり、スマホ使い方相談も同時に開催されております。会員同士は勿論、地域の方々との交流も期待しております。また、就業等の情報が得やすくなる“Smile to Smile”の導入も始まりました。会員の皆様方のご活躍により、良い未来を築いていく事を心より願っております。

新任理事の紹介



公益社団法人大田区
シルバー人材センター
事務局長 青木 重樹



大田区
地域力推進部長
有我 孝之

役員名簿（令和7年度定時総会終了時まで）

会長	大越 保正	副会長	佐々木文雄
常務理事	青木 重樹	理事	有我 孝之
理事	小原みつ江	理事	河合 武郎
理事	木藤美智子	理事	齋藤佳代子
理事	高濱 博彦	理事	天明 俊郎
理事	濱野 治	理事	張間 秀成
理事	山田 孝		
監事	城谷 友久	監事	藤田 欣也

表彰状・感謝状を受けられた方（五十音順 敬称略）

表彰規程に基づき、センター事業の発展に寄与し、その業績が顕著な会員の方を対象に、表彰状、感謝状が授与されました。なお、令和2年度、令和3年度及び令和4年度の社会奉仕活動実績は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため社会奉仕活動を中止したことから、特別措置として条件から除外しています。

■ 15年表彰を受けられた方

令和6年3月31日を基準日として過去15年間毎年就業しており、平成27年度から令和元年度及び令和5年度に、社会奉仕活動に各年度1回以上参加された会員8名

石川 八郎	岩井富美江	鎌田 芳郎	後藤 寿弘
田中 宏昌	西村 和明	平田 松江	涌井 宏



■ 10年表彰を受けられた方

令和6年3月31日を基準日として過去10年間毎年就業しており、平成27年度から令和元年度及び令和5年度に、社会奉仕活動に各年度1回以上参加された会員15名

青木 成子	赤羽 清明	安達 信子	足立 正志
一柳 勝	内山美津子	奥崎 武徳	加藤 欣悟
栗原 弘	高村 正子	仲沢 忠男	鳴島 吉久
原田 行	平賀 健司	渡辺 晴夫	



■ 感謝状を受けられた方

令和6年3月31日を基準日として過去5年間毎年就業しており、令和元年度及び令和5年度に 社会奉仕活動に各年度1回以上参加された会員53名

荒川 信次	石川 達子	市川 弘一	岩佐 恵子	岩瀬 純子	岩田 伸一	潮田 彬
榎畑 民義	大河内照夫	大貫 高義	小澤 寿夫	押田 朝子	甲斐 正子	柿原 精隆
加藤 範俊	加藤 誠	川原 昭三	黒岩 富夫	監物 増夫	後藤 英雄	小山 種樹
佐伯 成正	佐藤 茂美	下岡 桂子	上坊 隆輔	須永 建	高田 秋枝	高橋 左内
高橋 宏	高橋 義男	千葉富喜子	中井 順子	中條 松美	中田 好恵	南部 勝美
野上 米子	橋本 勝彦	馬場 道男	樋口 照美	平尾 昭子	福間 正市	舟見 和男
前川 宗雄	牧田 光一	松浦 邦男	松田 修	三嶋 剛	村石百合子	森川サチ子
安田 保正	山口 道喜	湯田 義孝	脇坂 孝一			

■ 感謝状を受けられた方

ブロック役員または委員を連続2期以上務めて退任された会員8名

伊藤 恵夫(ブロック役員/大森西)	井原 倬夫(ブロック役員/雪谷)
神永 真理(ブロック役員/六郷)	木原 義和(適正・安全委員会 委員)
田代 隆行(ブロック役員/久が原)	花里 義人(適正・安全委員会 委員)
矢田 雅治(ブロック役員/久が原)	脇坂 孝一(ブロック役員/矢口)



■ 安全標語の優秀賞受賞者

センターのスローガン作品として応募され、受賞された会員とその標語

①東京しごと財団のテーマ<自転車事故防止>

「交叉点 止まる勇気が 事故防ぐ」 作者 濱野 治

②当センターのテーマ<転落・転倒事故防止>

「転倒は 心のゆるみ 気のゆるみ」 作者 高山 等



安全コーナー 「台風や豪雨災害への備えをしよう」

最近の日本では、毎年集中豪雨や台風などにより、冠水被害や河川の氾濫・土砂災害・建物被害が各地で数多く発生し、生命や財産が危険にさらされています。

世界的な温暖化の影響で、従来とは規模的にも時期や頻度的にも多大な変化が出ています。このような被害から生命や財産を守るため、風水害の特性と気象の変化について学び、いざという時に備えましょう。

そのためには最新の気象情報を常にチェックしましょう。

また、自分の居住区の状況を、行政機関が発行しているハザードマップ等で事前にチェックし、危険性が高い状況・場所に対し、どのような対策が取れるか考えておくことが重要です。



【日頃からの心構え】

- 自分の生活地域が冠水(浸水)想定区域や土砂災害警戒区域に含まれるのか、またどのくらいの時間(期間)で冠水(浸水)がなくなるのか確認しておく
- 避難はどのようにするのか、避難方法や避難場所・経路の

確認しておく

(被害が局地的に発生することがあり、各自の判断が重要となる)

- 避難時の持ち出し品の準備・確保や在宅避難時等非常時の備蓄品確保
- 生活状況(戸建て住宅・マンション・住居場所・家族構成・健康状態・年齢層)に応じた対応を考えておく
- 正確な避難情報の入手方法を把握しておく

台風や豪雨は地震と違い、ある程度の接近時期や規模などを事前に把握することが出来ます。

生活地域の台風の進路や地域の雨量、その地域に影響を与える河川の水位などの正しい情報を、各行政機関や気象庁など、関係機関のホームページやデジタル放送等により、入手できるようにしておきましょう。



適正・安全委員会

【シルバーサロン六郷】再始動!

トミンハイム南六郷 2 丁目内コミュニティサロン 開設時間13時30分~16時15分(第1・第3金曜日)

5月23日(木)に再開した3カ所(大森、蓮沼、調布)に続き、六郷のシルバーサロンでリニューアルオープンイベントが6月7日(金)に行われ、会員、一般区民、職員合わせて35名が来場しました。

大越会長、トミンハイム南六郷二丁目住宅自治会長の挨拶、地域包括支援センター六郷、東京都住宅供給公社の方々の紹介の後、事務局担当者からサロンの詳細な説明が行われました。

広々としたスペースを持ち、これまで以上にシニア交流の場として、多用途で活用することが可能なサロンになってい



大越会長の挨拶



荒井会員指導の健康体操

ます。オープンイベントは、広い会場を利用して、荒井会員による健康体操を参加者全員で行い、終了しました。

大田区からのお知らせ

夏・健康の目標

フレイルとは、体力・気力・認知機能など、からだやこころの機能が低下して要介護に陥る危険性が高まっている状態のことです。フレイル予防には「運動・栄養・社会参加」が重要です。暑さに気をつけて、毎日を活動的に過ごしましょう!

●運動

- ・今より10分多く体を動かそう
- ・朝のラジオ体操で心も体もリフレッシュ
- ・散歩やウォーキングは涼しい時間にしよう

●栄養

- ・夏バテ予防のために、たんぱく質(肉・魚・卵・牛乳・大豆製品)をしっかりとうろ
- ・夏野菜や果物も積極的にとうろ

●社会参加

- ・楽しさ・やりがいのある活動を探そう
- ・グループ活動では、お互いの体調に配慮しよう

●熱中症予防

- ・外出時は日傘や帽子を着用し、適度に休憩
- ・のどが渇いていなくても、こまめに水分補給(1時間でコップ1杯程度)
- ・吸湿性・通気性の良い服で過ごす

問合せ: 高齢福祉課 電話03-5744-1624

「いきいきシルバーフェア2024」のご案内

今年もセンターPRイベントを11月に開催します。

日 時: 11月26日(火)、27日(水)、28日(木)
場 所: 大田区産業プラザPiO
4階コンベンションホール

●展示作品の募集については、同封チラシをご覧ください。

「身だしなみセミナー」開催のお知らせ

お客様と関わる時、「身だしなみ」などの第一印象はとても大切です。下記の日程で「身だしなみセミナー」を実施いたしますので是非ご参加ください。

日 時: 9月17日(火)10時~12時終了予定

場 所: 消費者生活センター 大集会室

申込方法: いきいき人生8月号に同封されている申込チラシに会員番号・氏名・電話番号をご記入のうえ、本部に郵送かFAX又はご持参ください。

※申込多数の場合は、抽選方式を取らせていただきます。悪しからずご容赦下さい。

問合せ先: 事業部 池村 03-3739-6666

「未就業相談会」のお知らせ

今年度も、未就業相談会を3カ月に1回実施しています。会員一人ひとりの要望を伺い、ご本人に合った就業やその他の活動機会等を提案する相談会です。資格・経験・技術を活かした就業を希望する方もお話を聞かせください。直近開催分の詳細は下記の通りです。

対 象: 申込み時点で未就業の会員

開 催 日: 8月26日(月)

相談時間: 一人30分程度

場 所: センター本部 作業室

申込方法: 電話でご予約ください。
空きがある時間をご案内します。

問合せ・申込先: 03-3739-6666

健康診断を受診しましょう

令和5年度に会員を対象に実施した「健康診断受診状況調査」では、調査時点で大田区の特定健康診査や病院での健康診断を受診済・受診予定の会員は全体の約55%との結果が出ました。

センターでは、健康診断受診済であることが必須条件のお仕事もあります。元気に過ごすためには、自分の身体を知ることが大切です。進んで受診しましょう。

大田区では、毎年6月から翌年3月まで、40歳以上の大田区国民健康保険の加入者は特定健康診査、後期高齢者医療制度の加入者は長寿(後期高齢者)健康診査の受診は無料です。対象者の方には受診票が送付されていますのでご確認ください。

清掃基礎、マンション清掃、安全研修のご案内

清掃業務は、当センターへのご依頼が多いお仕事の一つです。

清掃業務に関心はあるけど、未経験のため、二の足を踏んでいる方もいらっしゃると思います。そんな方向けに、清掃の基本を重視した「清掃基礎研修」と、マンション清掃に特化した「マンション清掃研修」を開催しています。研修に参加して、お仕事を始めるきっかけ作りをしてみませんか。

希望される方には、センター職員による就業相談会・就業マッチングも行い、多くの会員が研修に参加後、清掃のお仕事を始めています。もちろん、経験者や現在清掃のお仕事をしている会員が基本を振り返るために参加しても問題ありません。

次回、第3回の日程は、以下の通りです。

<清掃基礎・安全研修>

日 時: 9月25日(水)9時30分~12時

場 所: 蓮沼分室(ふれあいはずぬま1階会議室)

<マンション清掃・安全研修>

日 時: 9月18日(水)9時30分~12時

場 所: 蓮沼分室(ふれあいはずぬま1階会議室)

申込方法: 事業部 03-3739-6666

今後の配分金の支払日について

7月分 8月30日(金)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。